

平成 20 年(2008 年)2月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（1 日目）

平成 20 年2月 27 日(水)

※1人当たり 15 分間(答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	仲村 家治 (自民・無所属 連合)	1 一般行政について	(1) 保健センター(金城)の用地取得について ① これまでの経緯について ② 保健センター建設計画について (2) 小禄支所の建て替えについて、今後のスケジュールについて伺う (3) 保健センター用地の総合的な活用について伺う
		2 新庁舎建設について	(1) 本庁舎仮移転のスケジュール・予算について (2) 新庁舎建設の経過と進捗状況について
		3 公園整備について	宇栄原公園の進捗状況について
		4 観光行政について	沖縄観光タクシー乗務員資格認定制度と本市観光行政との連携について伺う
		5 防災行政について	防災マップについて、新聞の論壇での指摘があったが、所見を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	湧川 朝渉 (日本共産党)	<p>1 那覇空港の民間専用化と航空自衛隊那覇基地における自衛隊機のエンジン調整に関する事について</p> <p>2 旧軍飛行場用地問題について</p>	<p>(1) エンジン調整を実施する際の時間帯・騒音の限度や対策などに関する那覇市と自衛隊との協定書の有無について問う なければ、早急に作成すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>(2) エンジン調整の騒音測定の有無とその場所について。また、どのような騒音測定の方法なのか。当局の見解を問う</p> <p>(3) エンジン調整を行う施設について、航空自衛隊那覇基地の施設は開放型なのか密閉型なのか。全国の様子は、どのようなになっているのか。当局の見解を問う</p> <p>(4) 那覇空港は自衛隊との共用をやめ、民間専用化を早期に実現すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>(1) これまでの経緯と到達点について、当局の見解と対応を問う</p> <p>(2) 今年の関係自治体の調整会議は、いつ開催されるのか。開催日と会議の内容など具体化を県に要求すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>(3) 政府の旧軍飛行場用地問題についての対応窓口を一本化すべきである。いつまでに、一本化されるのか。那覇市は、この問題を解決させるためにも、沖縄振興計画との関係で、いつまでに対応窓口を一本化しなければならないと考えているのか また、そのためにも那覇市は県に、どのような働きかけを行う予定や考えなのか。当局の見解と対応を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 那覇市土地開発公社保有の土地の取得について</p> <p>4 公立図書館の役割と移動図書館の存続について</p>	<p>新規事業の土地開発公社経営健全化推進と保健センター用地購入について、その買い取り金額と面積、その後の利用目的について、当局の見解と対応を問う</p> <p>(1) 公立図書館における、図書館サービスと住民参加の役割について、また、那覇市の市民1人当たりの図書の蔵書冊数とその目標冊数について、当局の見解と対応を問う</p> <p>(2) 移動図書館の意義と役割、利用状況、また廃止する必要性について、当局の見解と対応を問う 移動図書館を存続すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 DV防止対策について	<p>(2) 夏休み等での児童館での預かりについて</p> <p>① これまでの実績と課題を伺う。(利用人数、ヘルパー人数、配置日数などを含めて)</p> <p>② 学校現場における特別支援教育ヘルパーなどの活用はできないか</p> <p>(1) 国においては、地方公共団体等の連携強化促進をさらに拡充する方向を示しているが、それについて県との連携の面で本市における対応を伺う</p> <p>① 相談員などを対象に相談業務の充実を図るためのアドバイザー派遣について</p> <p>② 取り組みの推進を図るため、官民連携会議を開催することについて</p> <p>③ 自立支援モデル事業の実施について</p> <p>(2) 基本計画策定について 本市の策定に向けての今後のスケジュールを伺う</p>
		4 交通行政について	<p>(1) 交通事故自動記録装置システムについて 設置の基準は何か。県内及び本市内での設置状況はどうか</p> <p>(2) 新都心方面からPL沖縄教会前(国道58号線)の横断時が歩行者にとって大変危険であり、信号機の横断時間調整など、安全面の確保を望む声が地域から寄せられているが、その対応を伺う</p>
		5 地域行政について	<p>銘苅市営住宅集会所の階段の改善策について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成20年2月27日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	比嘉 憲次郎 (社社連合)	1 とまりんホテル棟の売却について	<p>(1) 泊ふ頭開発株式会社は、三井不動産とかりゆしとのホテルの運営委託契約に、どのようにかかわっているのか伺う</p> <p>(2) 泊ふ頭開発株式会社と三井不動産とのとまりんホテル棟の売買価格は、ホテル部分を現状のまま残すことによって、どうなるのか伺う</p> <p>(3) とまりんホテル棟の最低売却価格は、行政財産であるとまりんの土地を「目的外使用許可」として、那覇港管理組合から1年更新で借り受ける前提で鑑定評価したのか伺う</p> <p>(4) とまりんの土地に関し、行政財産としての「目的外使用許可」とした場合と普通財産へ変更した後に、賃貸借契約を締結する場合の資産価値はどうなるのか伺う</p> <p>(5) 泊ふ頭開発株式会社は、とまりんの土地に関して普通財産に変更する場合、とまりん建設時に受けた国庫補助金の返還金を負担することになるようだが、その額はいくらで、その額は三井不動産との売買価格に影響するのか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 教育行政について	<p>(1) 全国学力テストについて、日本弁護士連合会は、「学校に過度の競争をもたらし、教師の自由で創造的な教育活動を妨げる」として、教育への「不当な支配」を禁じた教育基本法に違反する疑いが強いとの意見書を文科省に提出しているが、見解を伺う</p> <p>(2) 犬山市教育委員会は、今年4月の学力テストについても不参加の方針を決めたようだが、学力向上対策の方法に関して那覇市と犬山市との違いは何か伺う</p> <p>(3) 第4次総合基本計画は、全国学力テストの本市の平均正答率を、今後10年間で全国と同じ平均正答率にする計画だが、どのような学力向上に向けた対策を推進するのか伺う</p>
		3 交通行政について	<p>(1) 区画整理区域における都市計画道路や区画道路に関し、工事着工から完成して供用開始に至る間における信号機や標識が設置されるまでの手順を伺う</p> <p>(2) 松川自治会長、真嘉比自治会長、真嘉比小学校校長、真嘉比小学校PTA会長、田崎病院院長、5人の連名で田崎病院前真和志中央線に横断歩道と信号機の設置を求める平成19年7月3日付け陳情書を市長に提出したが、その後の措置を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 子ども施設に関することについて</p> <p>4 「人、自然、地球にやさしい環境共生都市」について</p> <p>5 コミュニティバスについて</p>	<p>(1) こどもみらい基金を活用して、全中学校で旗頭を製作し開催した「やる気・元気旗頭フェスタinなは」を平成20年度は市内全小学校へ広げていく。その取り組みについて伺う</p> <p>① 平成20年度は、いくら予算で行なうのか、中には、運動会等へ旗頭を出している小学校もあるが、また新たに製作をするのか</p> <p>② 中学校の旗頭は、平成19年度については那覇市教育委員会総合青少年課が青少協会会長連絡会に委託し実施したが、次年度はどのように取り組むのか伺う</p> <p>③ 12月9日の「教育の日」に小中学校53校の旗頭を披露する予定なのか伺う</p> <p>(2) 旧最終処分場跡地をサッカー場などに活用できるよう整備することについて 多目的広場として、またはサッカー場の専用として使用するのか その他にもスポーツ利用できるのか。例えば、少年野球場としても可能なのか</p> <p>「住宅用太陽光発電導入促進助成事業」を拡大することについて</p> <p>石嶺福祉センター線へのコミュニティバス路線の拡大について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>